



〒010-0521
 男鹿市船川港南平沢字上大畑台30
男鹿市立男鹿南中学校
 TEL/FAX 0185-23-3241/24-4947
<https://edu.city.oga.akita.jp/ogaminami-jh/>
校報通算 第296号



男鹿南ぐろおがる 総決算の季節です！

「ぐろおがる講座⑧」・「ぐろおがるサミット2024～空き家の利活用編」開催



校長 森山直人

12/18 3年ぐろおがるサミット2024～空き家の利活用編～

(水) 男鹿にアクション –みんなで取り組む男鹿活性化！–

3年生は、NS-netで考えてきた9つの「空き家の利活用」案を市役所や事業所、男鹿への移住者の方々など9名のコメンテーターをお迎えし、たくさんのお客さまの前で発信しました。これは、5月に新聞で報道された「2043年予測値で男鹿市が空き家率2割と、東北の市町村の中で最も高くなる」というショッキングなニュースを受けての男鹿南中3年生としてのアクションです。

商店のない地域の空き家を活用し、小さなスーパーマーケットを市内各地で展開する「男鹿ハーモニーマーケット計画」、男鹿にしながら全世界の特色ある料理を堪能できる「世界の 맛집 (マッチブ=おいしいお店)」など、特色ある案が次々と提案されました。コメンテーターの方々からは実現するための課題や、アイデアをさらによくしていくためのヒントがたくさん述べられました。

その後、車座になり膝を交えての交流です。コメンテーターの方々からのコメントに加えお客さまからのアドバイスや質問が出るなど、正に「発信と交流」の「ぐろおがるサミット」となりました。ご参加くださいました全てのみなさま、ありがとうございました！



11/21 ぐろおがる講座⑧ 吉田洋平さん×今村安里さん

(木) 結局は『人とのつながり』なんです！

今回お迎えしたのは、キク農家の吉田洋平さんと、本校ではおなじみハブアゴー広場の今村安里さんです。今村さんにはお話の聞き役として、南中生の目線から吉田さんにお話をうかがっていただきました。お二人のお人柄が感じられるほどのぼのとした対話の中で、スマート農業の効果や男鹿の魅力だけではなく、「人とのつながりが大切」という、生きていく上での指針となる言葉も南中生に届けられました。

○スマート農業を始めるときに不安はなかったと言っていたのがとても印象的でした。私は結構心配性でなんでもリスクを考えすぎてしまいます。「心配だらけでもやっていける」と言っていてとても安心しました。私も新しい事に挑戦していきたいです。



○私は失敗してしまうのが怖くて新しいことに挑戦したり手を挙げて発表したりすることから逃げてしまっています。「失敗しても失敗で何かを得ることが大切」という言葉を聞いて、怖がらずに挑戦してみようと思いました。挑戦して新しい自分を見付けたいです。

○「一度男鹿を出る」という部分がとても心に残っています。男鹿にいただけでは学べることも限られていると思うので、県外などに行き幅広く学ぶことも大切だと感じました。男鹿で育ったことを誇れるように頑張ります。

○僕は将来農家になりたいと思ってます。だから実際に農業をしている吉田さんのお話を聞くことができとてもうれしかったです。将来自分が農家になったときに活かしていきます。

◆スマート農業でもなんでも一番最初にやると必ず失敗はつきものです。それから調整できればいいんです。僕もずっと失敗しながらなんとかかんとかやりくりしています。農協さんや行政の方たちに本当に助けられて、今があるんです。◆どんな仕事をするにしても、結局は『ひと対ひと』です。人とのつながりをみなさんは今学校で学んでいるのだと思います。ぐろおがるの活動を通して社会的に活かされる、生きていく上で一番大切なスキルを学んでいると思います。がんばってください。



1月の行事予定

- 13日(月) 冬休み最終日
- 14日(火) IV期時間割開始
- 16日(木) PTA総務部会
- 17日(金) 英検
- 23日(木) スクールカウンセリング
- 30日(木) 学校運営協議会+
- 31日(金) 秋田きらり支援学校居住地校交流(2年)



倒れた人を助ける！

2年生が保健体育の時間に、「救命講習」を受講しました。倒れている人がいたら、周囲の安全、意識の有無の確認をして速やかに119番通報することの大切さをうかがったり、胸骨圧迫やAEDの使用について全員が体験したりしました。危機的な状況下では、それまでの体験が、行動できるかどうかの鍵を握ることが多いと思います。苦しんでいる人を助けることができるようにと真剣に学んでいました。ご指導くださった男鹿地区消防本部の皆様、ありがとうございました。



薬の正しい使い方を知り自分を守る！

3年生を対象に薬物乱用防止教室が開かれました。薬の正しい使い方はもちろん、体の健康のためには薬だけでなく運動・食事・休養が必要であること、心の健康のためには自分自身を大切に思うことや家族や友人と話し合うことなどが重要だということも学ぶことができました。また、違法な薬物にかわいい見た目から手を出してしまうことや、正しい目的に反した薬の使い方をしてしまうことの危険性についてのお話は、社会に出て自分で判断し、行動する際に、きっと役立つものと思います。学校薬剤師の鎌田奈央子先生、ありがとうございました。

生徒の活躍

高円宮杯全日本中学校英語弁論大会

北部日本地区決勝予選出場 佐藤 紗(3年)

東日本中学校ラグビーフットボール大会

○ラグビー《4位》

準 決 勝 男鹿南・男鹿東・天王南 26-38 本郷(東京)
三位決定戦 男鹿南・男鹿東・天王南 10-49 茗溪学園(茨城)

アリナス杯バレーボール大会

○女子バレーボール部《第3位》

市郡健康生活推進顕彰児童生徒

安藤 瑠夏(3年) 細井 航凪(3年)

市郡中体連栄光賞

水泳 古仲 泰輝(3年)
ラグビー部



秋田書道展覧会

半紙一等 齊藤 哩子(3年)
条幅一等 齊藤 哩子(3年)

木内音楽賞

アトリオン少年少女合唱団 古江ひなた(1年)

民謡民舞少年少女秋田県大会

中学生の部《優勝》古江 ひなた(1年)
《準優勝》秋山 友梨華(1年)

県児童生徒美術展 入選

今野 美良(1年) 加藤 颯真(1年)
菅原 悠斗(1年) 佐藤 紗(3年)
佐藤 優陽(3年)

学校報は、右のQRコードから
も見るができます。学校HP
では随時、学校の情報を発信して
おります。どうぞご覧ください。



スマホやネットトラブルの被害者にも加害者にもならないように…

11月には1・2年生を対象に、12月には新入学生を対象に、インターネットやスマートフォンの利用の仕方について考える機会が設けられました。生活に欠かせないものとなっていますが、大きな危険と隣り合わせという側面もあります。講師の方からは、「スマホは保護者のものであり生徒に貸しているだけなので、家族とルールを決めて、どのような使い方をしているかしっかり管理・監督してもらう必要があること」「自分は面白いと思っていても、SNSに軽はずみに投稿する前に、大変なことにならないか立ち止まって考えること、他の人はどう思うか相手の気持ちを想像すること」「自分は悪くない、みんなもやっている、ちょっとしたからかい、そんなつもりはなかったなどというのは通用しない、許されないということ」などが確認されました。「かしこいあたま」と「やさしいこころ」をもって、犯罪・トラブルの被害者にも加害者にもならないように、スマホ、インターネットを上手に活用してほしいと切に願っています。

